

情報通信工学演習II (Information and Communication Engineering Exercise II) 達成度評価リスト 2024年度(令和6年度)

演習内容	到達目標	レベル3 (A)	レベル2 (B)	レベル1 (C)
C言語I	C言語のアドレスとポインタについて理解することができる (D)	ポインタと関数を利用したプログラムを作成することができる。	ポインタを活用したプログラムを作成することができる。	ポインタを利用したプログラムの動作を理解することができる。
C言語II	C言語の構造体と文字列に関する基礎的な知識を習得し、活用することができる (D)	構造体とポインタを組み合わせたプログラムを作成することができる。	構造体を利用したプログラムを作成することができる。文字列操作関数を使うことができる。	構造体を作成することができる。文字列操作の基礎的な知識を習得している。
C言語III	C言語の基礎知識を応用して具体的なアルゴリズムを実装することができる (D)	複数のファイルから成る実践的なプログラムを作成することができる。	実行ファイルの引数、標準入出力、ファイル入出力を適切に用いたプログラムを作成することができる。	数値・データを適切に計算・処理するプログラムを作成することができる。

※原則として、全ての到達目標に対してレベル1以上を合格とします。

■学位授与の方針

D. 【情報工学活用力】

情報工学の基礎分野に関する知識と、それらを情報通信工学分野に活用できる思考力、判断力およびプログラミング能力を身に付けている。